

7. 瑞泉寺

◇基本情報

所在地：京都市中京区石屋町 114-1

山 号：慈舟山

宗 派：浄土宗西山禪林寺派

本 尊：阿弥陀如来

◇歴 史

瑞泉寺は、1611年（慶長16年）に角倉了以が豊臣秀次とその一族の菩提を弔うため建立された寺です。

豊臣秀吉から関白の位を譲られ聚楽第で暮らしていた秀次は、謀反の疑いをかけられて1595年（文禄3年）に高野山で自刃させられ、その子供5名と妻妾34名の計39名の一族が三条河原の南西詰めで処刑されました。

瑞泉寺に伝わる縁起絵によれば、秀次一族の遺骸を埋葬した処刑場の地には大きな塚が築かれ、塚の頂上には秀次の首を納め、「秀次悪逆塚」と刻した石塔を据えて往来人への見せしめにしたと記されています。

桃山時代この地は三条河原の中洲でしたが、角倉了以が高瀬川を開削している

ときに、偶然発見された石に秀次悪逆塚と刻まれており、それが自害させられた豊臣秀次の石塔でした。角倉了以の実弟吉田宗恂（医師）は秀次に仕えていたことがあり、秀次事件への連座は免れましたが、1610年（慶長15年）に死去しています。

1611年（慶長16年）は宗恂の一周忌にもあたることから、角倉了以は立空桂叔（禪林寺派僧侶）と相談し、塔（石櫃）の「秀次悪逆」の文字を削り墓碑を立てることにしました。さらに、秀次の菩提を弔うために江戸幕府の許可を得て堂を営むこととし、秀次の戒名「瑞泉寺殿高巖一峰道意」から寺号を取って、慈舟山瑞泉寺を建立しました。境内の西南隅には豊臣秀次の墓碑と妻子の供養塔が立てられています。また、本堂には了以と長男の角倉素庵の像が安置されています。

◇参考資料

1) 慈舟山瑞泉寺ホームページ：<http://zuisenji-temple.net/>

2) 京都観光オフィシャルサイト：京都観光 Navi, <https://ja.kyoto.travel/>



瑞泉寺山門



豊臣秀次の墓碑と妻子の供養塔